

ゆとりある教育を求め 全国の教育条件を 調べる会 ニュース

2011.5.26発行

NO.22

広報担当の事情により発行が遅れ、申し訳ありません。

2011年義務標準法改正(案)について

調べる会事務局長見解を公表しました。

<2011年3月31日>

2月に提案された改正案は、4月に附則・付帯決議などを付して、全会一致で可決されました。

調べる会では、この間、8月と12月に改正の動きに係わる報道などを受けて、「事務局長見解」を公表してきました。今回は、初めての試みでしたが、事務局案を多くの方々にもメール配信し、ご意見を伺った後に、寄せられたご意見も考慮しながら、事務局長個人の責任で見解を再作成し、発表しました。

電子メールの登録をいただいた方にしか配信できませんでした事を、お詫びいたします。

メールでお届けできなかった方には、今回同封しています。よろしくお願いいたします。

Yutoriarukyokuken

メールはこちらへ -FrontPage.url

第6回総会ごあんない

のびのびになっていた総会ですが、下記の日程で行うことといたしました。それぞれのご予定もあられることと存じますが、よろしくお願いたします。夏の研究会(別紙)の終了後に行ないます。

2011年8月18日 午後1時~4時

名古屋大学(東山キャンパス)

教育学部棟1階 小会議室

5月28日(土)~29日(日) in新潟大学

日本教育法学会にて、調べる会報告

全体テーマ

「教育の国家責任とナショナル・ミニマム」

自由研究発表Bにて

「義務標準法改正の問題点」・・・山崎洋介

第2分科会(教育財政と教育費)にて

「義務標準法の役割と2001年改正以降の教員配置の実態 学校事務職員の疑問を契機とする調査が明らかにしたもの」・・・橋口幽美

以上の2本を報告します。山崎さんが勤務校の運動会と重なり参加できなくなりましたので、資料提出のみという形になりそうです。(詳細は別紙)

中島正博会員から、

研究報告が届きました!

地方の財政力と教育費の関係を調査

「都道府県教育費(義務教育教員人件費)についての考察」と題する論文です。日本地域政策研究 第9号(2011年3月号)に、査読小委員会の審査を受けて掲載された論説です。同封しました。

その他の活動

三重県四日市市にて

「30人学級」の講演会

五月七日 山崎洋介

四十人くらいの方々が話を聞いてくださり、調査活動にも関心を示してくださいました

福岡・教育を考える会協議会

での講演会・学習会

六月十一・十二日

山崎洋介

福岡のお母さん方へお話しするのは、通算すると4回目となります。調査に本格的に取り組む意気込みを感じます。

教育のつどい(8月)

レポートの登録を本日済ませました。ご援助ください。

教育条件分科会

「義務標準法改正の問題点」

山崎洋介

数学教育分科会

「小人数授業の任用実態と教育効果への疑問」橋口幽美

メール送信をご希望の方は、アドレスをご連絡ください。